

木質バイオマス 普及促進事業

環境に優しいストーブとして注目が高まっているのがペレットストーブです。これは、木質バイオマス（製材の端材や間伐材など）を燃料とするため、酸性雨の原因となる窒素化合物や硫黄化合物をほとんど排出しません。西区では、ペレットストーブ



▲ペレットストーブ

の実演展示を行うほか、専門家による木質バイオマス・セミナーを開催して、普及促進を図ります。

地産地消型 ライフスタイルの普及

地産地消とは、地元で作られたものを地元で消費しようという考え方です。地場産業の振興のほか、生産地と消費地の距離を縮め、輸送に必要となるエネルギーの節約にもつながります。このため、地産地消型ライフスタイルへの取り組みにも力を入れていきます。

おいしさがいっぱい 環境フェスティバル

平成17年10月8日(土)
ちえりあ(宮の沢1-1)
午前10時から

地場食材・特産を使用した料理の試食会や、北海道産牛肉の親子料理教室、コメ作りを通じて人と自然の関係を描いた映画「おにぎり」の上映会・トークショーなど、盛りだくさんの内容



で食から環境問題を見詰め、省エネ型ライフスタイルの普及を図ります。

地球に優しい
まちづくり

西

区

の

取

り

組

み



地球に優しい まちづくり 15 特集編

西区は環境モデル区として「地球に優しいまちづくり」を進めています。今月号では、特集編として現在力を入れている取り組みと家庭で簡単に環境について考える機会として「環境家計簿」をご紹介します。

「子ども西区民会議」 ネットワークの支援



▲新エネルギー教室の開催

環境への理解を深めるには、子どもたちから継続して環境問題に触れることが重要です。そこで将来、環境活動の担い手となる子どもたちに、新エネルギー教室の開催などを通して、地域の環境を学び、考える場を提供します。また、子どもたちに、課題発見や問題を解決する能力を養うお手伝いをしていきます。